

山崎猛顧問來不
いわき医報

電三八一番
千坪堺已
を跡く
一部一円五十銭
發行所
いわき民報社
正確。安價
時計の店
サービスの街銀座街
サービスの店
誠光堂

すら支拂ひのも異間にさき
保留する
▲はね返りについて異狀な
る經濟状勢の變動があつた
のか否の點關係交渉をもたら
たい

逐年資金也

十一月二十一日(日)午後五時
平市公會堂日本間

山崎猛顧問來平 氣勢を擧げる民自黨

二十一日午後六時から平小学校で開催することに當。日本部員の派遣に依「當局大演説會」を開催。一時同大演説會」を開催。氣氛を添えるべく關内代を介し折衝していたが、關内代議士の招請に應じたやの關の次期總裁に擬せられである。前幹事長山崎益氏を始る參議院議員等五名太平木炭會社代表として出席。問題直接取引

本放送局の昇格運動懇談會は十八日午後一時より公然開催され、日本間に各關係者が參集され、吉澤個人が由来を二十日までに終了したものは遠かに届出る。先づ鈴木伊弉氏らが今までの回答と小炭鑛の危機感を強行したが、十七日の終了後も小炭鑛の危機感を示すものとし不滿の意見が多かった。一方で、昇格運動懇談會を開いたたたかう委員會が開かれた。その結果、昇格運動懇談會は終了した。終了後も小炭鑛の危機感を示すものとし不滿の意見が多かった。一方で、昇格運動懑談會を開いたたたかう委員會が開かれた。その結果、昇格運動懇談會は終了した。

の中心部にある織袋山帶
る點を指摘、三大炭礦は
ろん中小炭礦へも軒並け
の全山に働く人々の聲と
昇格運動を強く推進する
に基本方針を決め更にこ
運賃資金として金二十万
炭礦方面から寄附を囁き
期成同監督も地方民の聲
たら反映させることの出
仕組にするため一層の強
圖て行くことに申合せ
請した

供出完遂

午食料事務

函で米穀

函で米穀

引揚者に市配給
障子紙をこの程
である

百炭礦の重要性が叫ばれて
いる現在、一般の石炭に對す
る却解をよがめるため不石炭
局石炭増産協力會、炭礦福利
協力では共催で二十日から二
十六日までの一週間、毎日午
前九時から四時まで市内三丁
目配役公團販賣會に石炭見覽
會を開く展示品はペノラマ及
びベネル陳列品として炭鉱用
工具等の購入券を交換する
こととなつた後、付与額用
る二十一日から五日頃まで

石炭展覽會

二十日から一週間平市

石炭展覽會

專賣無根之草

キリスト運動大講演會

では十九日令狀を出
検査を行つた

民自黨平支部結成

秋品集子

品店
（新嘉坡入口）

時局大演說會

○味覺の秋○

和洋果子
毎度御引立有難うございます
同卒御用命の程.....を
此處に於て御用命の程.....を
此處に於て御用命の程.....を

火候 謝候拜起 部下旦つ御部
平市中央通(札幌駅入口) 電 8-18-6

平市料理店組合
致します

平市料理店

組
ま
す

紅陽會第一回溫習會

